

大使館からのお知らせ  
(犯罪情報に対する注意喚起)

平成28年1月21日

当館管轄国にお住まいの皆様、

明けましておめでとうございます。  
本年もよろしくお願ひ致します。  
皆様の安全、御健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

1 犯罪情報

カリブ諸国では、クリスマス及びカーニバル前になると、現金目当てに犯罪が増加する傾向があります。

また、景気の悪化による犯罪の増加も懸念されています。

以下に、最近発生した犯罪事例を鑑みての注意点を列挙します。

2 対策

駐車に際して

車両を駐車する場所は有料駐車場など人目に付くところに駐車するよう心がけ、車外から見えるところには封筒や書類等であっても荷物は絶対に置いておかない、またトランク等に荷物を残す必要があるとしても、残すところを他人に見られないように心がけてください。

銀行、ATMやショッピングモール付近において

銀行、ATM等で大量の現金を引き出した際に目を付けられて強盗に遭うという事件が散見されます。また、ショッピングモールにおいても、特に買物シーズンなどは買い物客が持っている現金を狙って駐車場で犯行におよぶ強盗犯がいるようです。

周辺に人が多く、出来るだけ明るい場所、時間など強盗犯が犯行に及びにくいと思われる環境を念頭に入れた行動及び駐車場所の選定といったことを心がけてください。また華美な服装を避け、目を付けられないようにすることも大切です。

自宅等において

警備員がいるアパート、タウンハウスやオフィスであっても訪問者のIDを必ず確認しているとは限りません。自宅等に見知らぬ訪問者がアポ無しで来た

場合には、公共関係の職員等を名乗っても招き入れる前に必ずIDの確認を行なってください。また、自宅扉にはできる限り、チェーンキーやバーグラーパーを備え付けることをお勧めします。

(参考)

1月20日のトリニダード・トバゴの新聞等によりますと水道局(WASA : Water and Sewerage Authority)のスタッフを装った強盗が続けて発生しており、WASAからの警告としてWASAのスタッフを名乗る人物を自宅等に招き入れる前に必ずIDを確認するようにとのことでした。

(WASA 連絡先 : 800-4420/4426)

このように変装という手口を使い、相手を油断させることで強盗やその他の犯罪を行なうという事案はトリニダード・トバゴに限らず、バルバドスなど他国でも発生しているとの情報もあります。

※なお、新たな情報等がありましたら大使館領事担当までお知らせください。

在トリニダード・トバゴ日本国大使館

領事担当 仮屋 崇

電話+1-868-628-5991 (内線215)

E-mail : [ryouji@po.mofa.go.jp](mailto:ryouji@po.mofa.go.jp)